2026年11月4日

各　位

会　　社　　名　ラサ工業株式会社
代　表　者　名　代表取締役　社長執行役員　　北田　勝誠
コ　ー　ド　番　号　4022(東証プライム)
問合せ先責任者　取締役　上席執行役員　経理部長　林　　敦
(TEL 03-3258-1835)

2027年3月期 第2四半期（中間期）及び通期連結業績予想の修正並びに期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2026年5月14日に公表しました2027年3月期の第2四半期(中間期)連結業績予想及び通期連結業績予想、並びに期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1．連結業績予想の修正について

(1)2027年3月期　第2四半期(中間期)連結業績予想数値の修正(2026年4月1日～2026年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	26,000	2,800	2,900	2,000	51.20
今回修正予想（B）	28,700	3,450	3,600	2,500	63.98
増 減 額（B－A）	2,700	650	700	500	
増 減 率　（%）	10.4	23.2	24.1	25.0	
(ご参考)前期実績 (2026年3月期 第2四半期)	22,698	2,860	2,950	2,046	52.41

(注)当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり中間純利益を算定しております。

(2)2027 年 3 月期　通期連結業績予想数値の修正(2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	54,000	6,200	6,300	4,300	110.08
今回修正予想（B）	62,000	7,400	7,600	5,200	133.08
増 減 額（B－A）	8,000	1,200	1,300	900	
増 減 率　　(%)	14.8	19.4	20.6	20.9	
(ご参考)前期実績(2026 年 3 月期)	47,727	6,012	6,191	4,359	111.63

(注)当社は、2026 年 4 月 1 日付で普通株式 1 株につき 5 株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算定しております。

(3)修正の理由

(第 2 四半期(中間期))

第 2 四半期(中間期)の業績につきましては、化成品事業においては、世界的な生成 AI の普及やデータセンターの拡張を背景に半導体市場が堅調に推移し、半導体向け高純度リン酸が国内外で想定を上回る需要を取り込んで好調に推移いたしました。特に、台湾連結子会社において 2026 年 4 月に稼働を開始した高純度リン酸の能力増強設備が、想定よりも早い立ち上がりとなっております。また、凝集剤やコンデンサー向け原料も堅調に推移しております。電子材料事業においては、AI データセンターにおいて大容量のデータを高速かつ効率的に伝送するために不可欠な光トランシーバー関連の需要拡大を背景に、化合物半導体向け高純度無機素材の販売が伸長したことに加え、ガリウムのスポット販売も売上・利益に寄与いたしました。

これらの状況を踏まえ、前回発表予想を上回る見通しとなったため、2027 年 3 月期第 2 四半期(中間期)連結業績予想を上方修正いたします。

(通期)

2027 年 3 月期通期の業績につきましては、化成品事業においては、リン酸の主原料等のコスト増加の影響はあるものの、堅調な半導体市場を背景に、半導体向け高純度リン酸は国内外の旺盛な需要を受け好調に推移する見込みです。機械事業においては、足元の受注状況等を踏まえ、好調な建設機械のプラント販売や電子ビーム溶接加工を中心に、通期では概ね当初予想並みで推移する見込みです。電子材料事業においては、化合物半導体向け高純度無機素材の販売が引き続き高い水準で推移すると見込んでおります。

第 2 四半期(中間期)までの業績推移及びこれらの通期見通しを踏まえ、前回発表予想を上回る見通しとなったため、2027 年 3 月期通期連結業績予想を上方修正いたします。

2．期末配当予想の修正について

(1)2027 年 3 月期の配当予想の修正

	年 間 配 当 金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前回発表予想 (2026 年 5 月 14 日)	円 銭 18.00	円 銭 18.00	円 銭 36.00
今回修正予想	18.00	25.00	43.00
前期実績 (2026 年 3 月期) (株式分割後換算)	64.00 (12.80)	116.00 (23.20)	180.00 (36.00)

(注)2026 年 4 月 1 日付で普通株式 1 株につき 5 株の割合で株式分割を行っております。前期実績(2026 年 3 月期)については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお、株式分割を考慮した場合の 2026 年 3 月期の配当金は、第 2 四半期末が 12 円 80 銭、期末が 23 円 20 銭、年間合計が 36 円となります。

(2)修正の理由

当社は、利益配分につきましては、株主への利益還元を重視しつつも、将来の設備投資や事業展開の原資としての内部留保及び業績の推移を勘案した財務体質改善との調和を総合的に勘案すること、並びに安定配当を堅持しつつ配当性向の更なる向上を目指すことを基本方針としております。また、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた取り組みとして、「配当性向 30%以上、ROE10%以上」を目標に設定しております。

上記還元方針に基づき、業績予想の上方修正及び直近の財務状況を総合的に勘案した結果、2026 年 5 月 14 日に公表しました前回予想から期末配当について 1 株につき 7 円増配し、1 株当たり 25 円に修正いたします。これにより、年間配当予想は 43 円となります。

(注)上記の業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上